

檀原市立図書館 資料展示
男女共同参画社会を目指して

檀原市立図書館では、男女共同参画週間のある6月中、関係図書の資料展示が行われます。

この機会に、図書から男女共同参画に触れてみませんか。

展示期間：令和4年6月1日(水)～6月30日(木)

【一般書】ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた等

【児童書】ジョージと秘密のメリッサ等



男女共同参画社会とは、「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意志によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」のことです。(男女共同参画社会基本法第2条)【内閣府男女共同参画局 HP より】つまり男性、女性といった隔たりなく、互いを尊重しあって、豊かな生活を作る社会をめざすものです。

令和4年度 檀原市人権政策課男女共同参画事業

受講無料

アサーション講座

～人間関係をよくして生きやすい自分になる～

思ったこと、考えたことを上手に伝えられていますか。

自由に表現できないのはなぜか・・・。

自分の素直な気持ちに気づき、自分も相手も大切にできる

伝え方を学んでみませんか。

講師

フェミニストカウンセリング界
カウンセラー

杉本 志津佳 さん

3回連続講座

第1回 7月 15日(金) 10:00～12:00

第2回 7月 22日(金) 10:00～12:00

第3回 7月 29日(金) 10:00～12:00

場所：かしはらナビプラザ4階 男女共同参画広場ゆめおーく

対象：檀原市在住 在勤 在学の方 15人(申し込み順 定員になり次第締め切り)

申込：電話でゆめおーくへ TEL 0744-47-3090 11時～17時

託児：無料 5名(1歳から就学までの幼児) 希望するかは令和4年 7月 8日(金)までに要予約

《編集後記》男女共同参画週間のキャッチフレーズにあるように、性別役割意識にとらわれず、もっと家事が楽にならないだろうか…と考えさせられました。多くのからまった問題を、少しずつといける企画を、今年度もゆめおーくから発信していきたいと思います。(米田)

ゆめおーく

女性相談

面接相談・予約問合せ 電話番号

TEL 0744-47-3090

■第1土曜日 10:30～13:30

■第2・3・4水曜日 9:00～12:00

(一人50分)

電話相談専用 電話番号

TEL 0744-29-5153

■第1～4水曜日13:00～16:00

(第5水曜日は休み)

檀原市男女共同参画広場 ゆめおーく 〒634-0804 奈良県檀原市内膳町1-6-8 かしはらナビプラザ4階

Tel 0744-47-3090 開館時間 9:00～17:00 休館日 日曜日・祝日・第2、第4、第5土曜日・年末年始

ゆめおーくだより

2022
(令和4年)
6月(No.31)

かしはらナビプラザ4階 男女共同参画広場

家事分担を楽に

6月23日～29日 男女共同参画週間

毎年6月23日から29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。

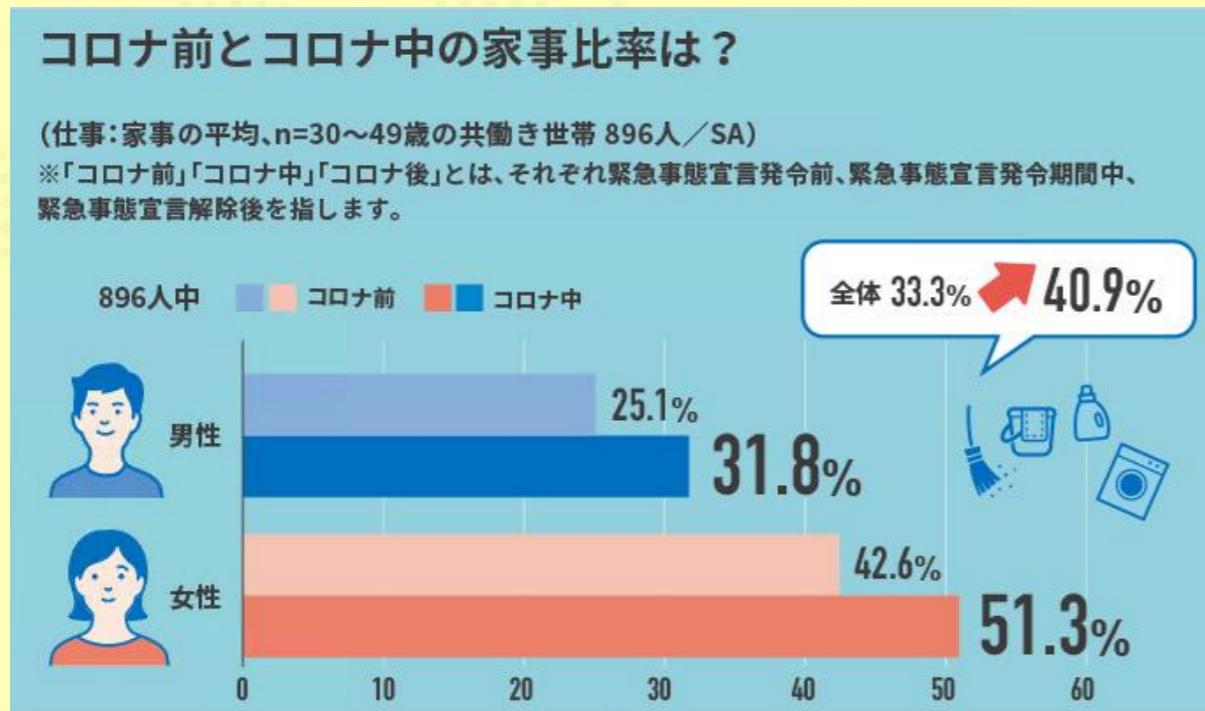
「あなたらしい」を築く、「あたらしい」社会へ
～令和4年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズの決定～

内閣府では「『男だから』『女だから』といった性別役割意識にとらわれず、個性と多様性を尊重し、自身の可能性を信じて誰もが生きがいを感じられる社会を実現していくきっかけとなるキャッチフレーズ」をユース世代を対象に募集し、選ばれました。

檀原市では第3次檀原市男女共同参画行動計画「自分らしく輝く かしはらプラン」に基づき、市民すべての人の人権が尊重され、個性と能力が輝く社会を次世代につないでいくため、男女共同参画広場ゆめおーくを中心にさまざまな事業を展開しています。

男女共同参画週間に合わせて、コロナ禍での家事分担について考え、その裏にあるパートナー間や、家族間の関係性を見つめるきっかけをテーマにしました。見えない家事を「見える化」することで、見えてくるものとはなんでしょうか？ また家事に、性的役割は必要でしょうか。

<パナソニックがおこなったコロナ禍での、「家事に関するライフスタイル調査」より。>
在宅勤務や、コロナウイルス感染症に関わる自宅待機で家事自体をする時間が増加。共働き夫婦の現状は…？



出典元:パナソニックWEBマガジン「UPLIFE」より。調査データは「パナソニック調べ」、30・40代夫婦のライフスタイル調査第4弾(2020年6-7月調査)

下は家事「見える化」シートの一部です。(全体シートはゆめおーくだよりと一緒に配布しています。)
直接、シートにチェックすることで実感がわきやすく、家事分担について話し合うきっかけに役立ちます。

NO	家事・育児	夫 妻 両方 他			
		夫	妻	両方	他
1	洗濯物を集める				
2	洗濯物を仕分けしてネットに入れる				
3	汚れやしみを漂白する				
4	手洗いするものは別に洗う				
5	洗濯機のフィルターほこりを取る				
6	洗濯物を干す				
7	洗濯物を取り入れて、畳む				
8	洗濯物をそれぞれ収納場所に片づける				
9	洗濯機内、フィルターを掃除する				
10	洗濯洗剤、柔軟剤、漂白剤、手洗い用の洗剤の詰替え、補充				
11	布団を干す、シーツを洗う				
12	アイロンをする				
13	カーテンをはずして洗う				
14	クリーニングを出す、取りに行く				

パートナー間や、家族間で使ってみてくださいね。

家事の内容・する・しない・外注・両親に頼むなど…自由に変更してみてください。

- * 家事の内容、役割分担の割合、どのように分担するかは、家庭によって違います。
- * 対等な関係性で、話し合うことが大切です。
- * 生活状況に合わせて、定期的に家事分担を見つめ直しましょう。

家族が一つ屋根の下で、協力して暮らしていくには**家事の「シェア」**がとても大切です。

「見えない家事」に、お互いが不満を抱えながら生活することは避けたいですね…。

パナソニック株式会社「しない家事」の雑誌広告にご出演の南さんと吉田さんは、同性カップルの弁護士夫婦(ふうふ)です。記事から、好きな家事・できる家事・しない家事について、お互いに対等な関係性でコミュニケーションを重ねておられる姿が印象的でした。

《家事は1つのコミュニケーションツール》

南さん(お写真左):家族という、以心伝心のように気持ちが伝わるように考えてしまいがちですけど、実際は違いますよね。私は弁護士なので特に夫婦間のコミュニケーションの難しさを目の当たりに見えています。小さなストレスが積み積もって…。家事がきっかけになることもあります。私たちはその男女の役割や、当たり前から解放されているわけです。だからこそ、お互いを知ることは大切だと思っています。私たちはとにかくよく喋る。言葉のコミュニケーションをおろそかにしないように。言わずにわかることって案外ないですね(笑)。自分が家事ができない時、それを願う相手に期待しすぎないことも大切。



家事も、家族への思いやりで見方が変わる。

相手への感謝の気持ちを忘れない。

出典元:パナソニックWEBマガジン「UPLIFE」より。
「家事はできる方がやればいい。家事分担をフラットに考える同性カップルの家事事情」

(家事・育児) 手伝うね♪

忙しそうだったね。

ホコリ たまってるけど?

ハンドソープ なくなったよ。

手伝う?ふたりですることよね?

わかってたなら何かしてほしい…。

じゃ、掃除しようよ。

なくなったなら入れてほしい。

家事を「見える化」することで、お互いに協力できる環境をつくることに繋がります。

自主的にできたら、この一言は出ないはず…ですよ。

少しずつ家事への意識を変えることで、お互いへの言葉も変化し、伝えることで、コミュニケーションを取ることも繋がります。(※よろしければ裏面の掲載講座に、ご参加ください。)

この(家事)やるね。

苦手だから一緒にしよう。

ありがとう。

助かったよ。

家事全体の量は変わりません。分担することで、お互いの関係性が対等であるか、コミュニケーションは取れているか等、考えるきっかけになればと思います。また、誰かが家事をすることをあたり前と思わず、感謝の気持ちを伝えることで、お互いに心豊かな気持ちのいい生活ができればいいですね。